

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	国語表現
科目基礎情報						
科目番号	0056		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位II: 2		
開設学科	国際創造工学科 情報系		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	加藤重広『ことばの科学』（ひつじ書房） 他参考資料を適宜配布する。					
担当教員	桐生 貴明					
到達目標						
・直面する場に応じた適切な表現が出来る。 ・各種文書の形式、目的に合わせた文書作成が出来る。 ・スピーチや議論の際に、的確な表現力、語彙力を用いて伝達する力を養成する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1	直面する場に応じ、適切かつ的確な表現が出来る。		直面する場に応じ、適切な表現が出来る。		直面する場に応じた、適切な表現が出来ない。	
評価項目2	形式、目的に合わせた文書を適切かつ的確に作成できる。		形式、目的に合わせた文書を作成できる。		形式、目的に合わせた文書を作成できない。	
評価項目3	スピーチや議論の際、適切かつ的確な表現、語彙を用いて伝達できる。		スピーチや議論の際、的確な表現、語彙を用いて伝達できる。		スピーチや議論の際、的確な表現、語彙を用いて伝達できない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)						
教育方法等						
概要	社会人として必要な言語力・語彙力・表現力等を身に付け、実践的な場でそれらのスキルを活用できるようにする。					
授業の進め方・方法	講義形式を主としながら、適宜学生に意見を求めたり、グループでの討議なども取り入れたりしながら、授業を進めていく。					
注意点	自らの考えを相手に伝える際に、どのような表現なら適切に伝えることが出来るのか、常に考えること。予習、復習の際には、こまめに辞書を引き、語彙力向上に努める。					
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	概説	1年間の学習内容の説明		
		2週	文字・単語について	文字、記号、単語などの役割について考えを深める。		
		3週	文字・単語について	文字、記号、単語などの役割について考えを深める。		
		4週	文の構造	文の構造について考える。		
		5週	文の構造	文の構造について考える。		
		6週	文の構造	文の構造について考える。		
		7週	中間試験			
		8週	論理について 1	論理とはどのようなものか、論理的とはどういうことか、考えを深める。		
	2ndQ	9週	論理について 1	論理とはどのようなものか、論理的とはどういうことか、考えを深める。		
		10週	論理について 2	論証の形式や、論証の根拠となるものなどについて考える。		
		11週	論理について 2	論証の形式や、論証の根拠となるものなどについて考える。		
		12週	論理について 2	論証の形式や、論証の根拠となるものなどについて考える。		
		13週	言語について 1	言語とはどういうものなのか、「国語」とその他の言語との共通点や違いについて考える。		
		14週	言語について 1	言語とはどういうものなのか、「国語」とその他の言語との共通点や違いについて考える。		
		15週	期末試験			
		16週	総復習	前期授業内容について振り返る。		
後期	3rdQ	1週	言語について 2	グローバル化社会における言語のありようについて、考えを深める。		
		2週	言語について 2	グローバル化社会における言語のありようについて、考えを深める。		
		3週	言語について 2	グローバル化社会における言語のありようについて、考えを深める。		
		4週	文章と会話 1	敬語表現や俗語表現について考える。		
		5週	文章と会話 1	敬語表現や俗語表現について考える。		
		6週	文章と会話 1	敬語表現や俗語表現について考える。		
		7週	中間試験			
		8週	文章と会話 2	文章表現、口頭表現について考える。		

	4thQ	9週	文章と会話 2	文章表現、口頭表現について考える。
		10週	ことばと社会	方言や役割語について理解する。
		11週	ことばと社会	方言や役割語について理解する。
		12週	ことばと社会	方言や役割語について理解する。
		13週	議論、討論、口頭発表	グループ討論やディベート、口頭発表等、実践的な議論について考える。
		14週	議論、討論、口頭発表	グループ討論やディベート、口頭発表等、実践的な議論について考える。
		15週	期末試験	
		16週	総復習	後期授業内容を振り返るとともに、1年間の授業内容について振り返る。

評価割合							
	試験	提出物等	相互評価	態度	ポートフォリオ		合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0